

## 緑区総合庁舎への再生可能エネルギー導入事業の 実施事業者を公募型プロポーザルで選定しました

市内最大級の事業所であり、Zero Carbon Yokohama を推進する立場である横浜市は、自らの率先行動として、再生可能エネルギー設備の導入拡大及び再生可能エネルギー電力の積極的な活用を進めています。

このたび、再生可能エネルギーを緑区総合庁舎で地産地消し、施設の温室効果ガス排出を抑制することを目的に、PPA\*（電力購入契約）による太陽光発電設備の導入事業の実施事業者を公募型プロポーザル方式により選定しました。

### 1 選定結果

件名	緑区総合庁舎への再生可能エネルギー導入事業
受託候補者	大和リース株式会社 横浜支社

### 2 受託候補者の主な提案内容

#### ① 設備仕様 ～緑区総合庁舎の電力使用状況を踏まえた最大限自家消費の実現～

緑区総合庁舎の電力使用状況を踏まえ、約110kWの太陽光発電設備を導入します。設備の設置にあたっては、安全性が高く施設への影響を小さく抑えるため接着固定とします。

なお、本事業により、年間約59,000kg-CO<sub>2</sub>の削減及び施設の年間使用電力の約20%に相当する発電を見込んでいます。

#### ② 環境啓発 ～区民の方が環境問題に対して興味関心を抱くきっかけづくりの場を提供～

来庁者への環境啓発活動として、目に留まりやすい場所に大型液晶ディスプレイを設置し、毎日の発電量や再生可能エネルギー自給率、CO<sub>2</sub>削減量を掲示します。また、環境学習に関する出前講座の実施やイベントの参加等、脱炭素に関する取組の普及啓発に努めます。

#### ③ 市内中小企業の活用

横浜市に本社がある市内中小企業へ工事総額における75%以上の発注を予定しており、市内中小企業と連携して本事業の施工を行います。

### 3 今後のスケジュール

令和5年1月～3月	事業協定締結、詳細調査
令和5年度中	導入工事、電力供給開始（電力供給契約）

プロポーザルの結果詳細等については本市ホームページをご覧ください

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2023/denryoku/midori/saisei20221220.html>

※PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）とは、設備設置事業者（PPA事業者）が施設に太陽光発電設備を設置し、施設側は設備で発電した電気を購入する契約のこと。

お問合せ先	
（提案内容に関すること）	温暖化対策統括本部プロジェクト推進課長 松下 功 Tel 045-671-2636
（区庁舎に関すること）	緑 区 総 務 課 長 齋藤 龍也 Tel 045-930-2204